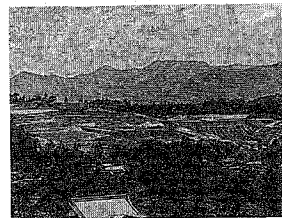


市役所の庁舎建設



東島丘陵地の柿田地造成



石油資料館「石油の世界館」



新津観光物産館「ゆうゆうプラザ」

昭和63年度の 主な建設事業 (一般会計・特別会計)

- ▷庁舎建設事業……………9億73万円
- ▷旧庁舎改修事業……………9244万円
- ▷最終処分場整備事業……………969万円
- ▷農地開発事業(東島・真木野地区での柿田地造成)……………6261万円
- ▷農村総合整備事業……………7105万円
- ▷魅力ある観光地づくり事業(新津観光物産館の建設など)……………1億5451万円
- ▷石油の里公園整備事業(石油資料館「石油の世界館」の建設など)……………1億2580万円

- ▷都市下水路整備事業(草水町、滝谷町、滝谷本町地区の雨水排除を目的とする草水都市下水路整備)……………8250万円
- ▷臨時地方道整備事業……………8964万円
- ▷公園整備事業……………4971万円
- ▷駅西線街路整備事業……………6160万円
- ▷金津小学校グラウンド用地取得事業……………2億2496万円

- ▷第二小学校大規模改修事業……………3259万円
- ▷公共下水道事業……………14億円
- ▷流域下水道事業……………1485万円
- ▷農業集落排水事業(西島地区の処理場建設)……………1億3957万円
- ▷ふるさとづくり特別対策事業(花と遺跡のふるさと公園の用地取得)……………9億7560万円

性質別歳出の内訳(一般会計)

その他 35.0%			投資的経費 24.3%			義務的経費 40.7%		
補給金等	12億2000万円	12億2000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円
補助金等	12億2000万円	12億2000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円
補助金等	12億2000万円	12億2000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円
補助金等	12億2000万円	12億2000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円	貸付金	15億3000万円

お買物、ご用命は市内で

古里からの直行便



「白玉の滝」「秋葉の里」
「驚ゆる水」
好評発売中!

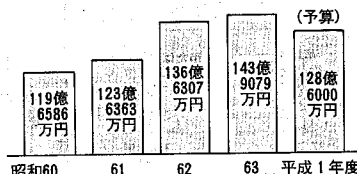
(有)酒井商店 ☎22-7675(代) ㊟あり 無休

'89秋のご婚礼衣裳展ごあんない
8月26日(土)~27日(日)新津店

花嫁衣裳 伝 丸 伝

新津店 本町1丁目 ☎(24) 3355(代) 新潟店 古町九番町 ☎(228) 5881

一般会計の移り変わり (歳出予算)



一世帯当たりで 2万円の節減に相当

六十三年度の決算(見込み)をわかりやすくするために、三世帯の世帯数で割ってみると、一世帯当たりの歳入が約八十二万円、歳出が約八十万円となる計算になり、約二万円が今年度の予算に充てられることとなります。

市の財政は好転しつつも依然として厳しい状況です。そのためこうした決算の状況を踏まえて、都市基盤整備のほかに、

ているのは、皆さんから納めていただいた市税です。この市税は、市民税、固定資産税、たばこ消費税、電気税などで四十八億八千三百七十七万円(前年度比較で約五・五%増)となりました。

次に多いのが、国から交付された地方交付税で三十一億九千九百九十九万円(前年度比較で十二・六%増となりました)。

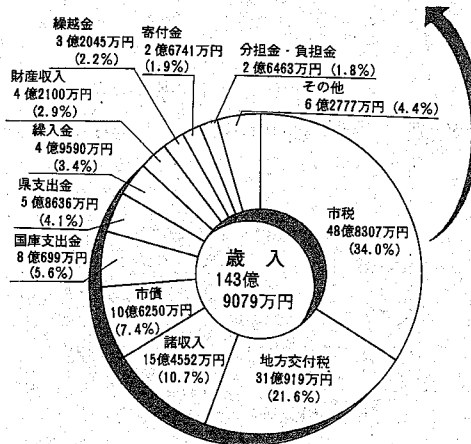
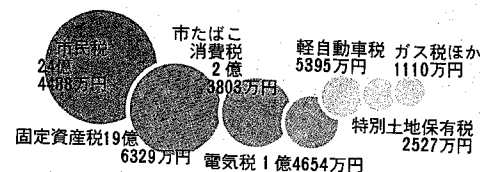
歳出の内訳を性質別にみると、左下のグラフは、予算が実質的にどのような経費に使われているのかを「性質別」にみたものです。

義務的経費のうち、人件費は、職員の給与や議員など各種行政委員の報酬です。公債費は、市債(借入)の返済金で、扶助費は、生活保護世帯など社会的弱者といえる人たちにの救済費などです。

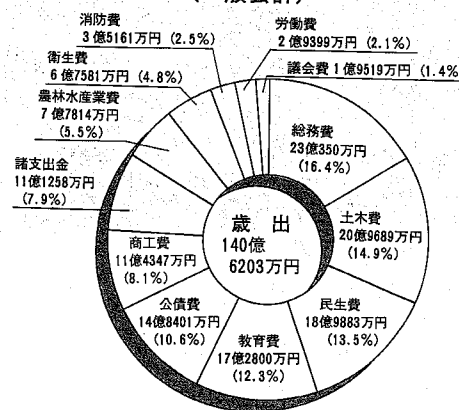
投資的経費はほとんどが普通建設事業費で、これは道路の舗装整備や改良整備、観光物産館の建設などに使われたものです。

その他の経費の主なものは、貸付金ですが、これは、地方産業育成資金や中小企業近代化資金などに使われたものです。

市税の主な内訳



昭和63年度決算見込み (一般会計)



※1万円未満の数字は四捨五入してあります。

お買物、ご用命は市内で

お住まいの水まわり

見直して見ませんか

浴室 キッチン トイレ ……

水まわり増改築専門店

システムショップ かねみや
本町2 ☎24-1630



ニキビ・シミ・肌アレでお悩みの方向に

フコフイル 新津美顔教室

ご相談、ご指導は無料です。
費用は、お手入れに必要な化粧料(1品1,000円~2,200円
税抜き)とテキスト2冊をそろえるだけ!

〒956 新津市本町3丁目3053-17

TEL 22-2011

◆営業時間 AM11:00~PM7:00 ◆休日 月曜・祭日

※新津商工会議所となり

まちづくりと市民の家計簿

昭和63年度の決算見込みをお知らせします

市のお金どのように使われ、また市の財政がどのように運営されているのかを、市民の皆さんに知っていただくため、毎年二回(八月と二月)、財政事情をお知らせしています。今回は、昭和六十三年年度の決算見込みをお知らせします。

昭和六十三年年度一般会計は、当初予算百二十九億三千九百九十九万円、歳入百四十四億六千二百三十三万円、歳出百四十四億六千二百三十三万円、歳入と歳出の差引きは三億二千八百七十六万円の黒字になります。

前年度と比べてみると、歳入は四億七百二十七万円、歳出は三億九千八百九十六万円、それぞれ増え、その増加率はそれぞれ二・八%の伸びとなりました。

六十三年年度一般会計が黒字になった要因には、地方交付税の増額、少雪による除雪費の節減、JRの民営化に伴う法人税収入の伸びなどがあげられます。

●化粧品販売
●新津スミシング
●スチール
●フコフイル
●化粧品販売